



理工系大学院博士課程学生のための MBA特別コース

—北海道大学と小樽商科大学の大学院連携に基づく
自律的研究開発能力と経営視点を持つ人材育成プログラム—

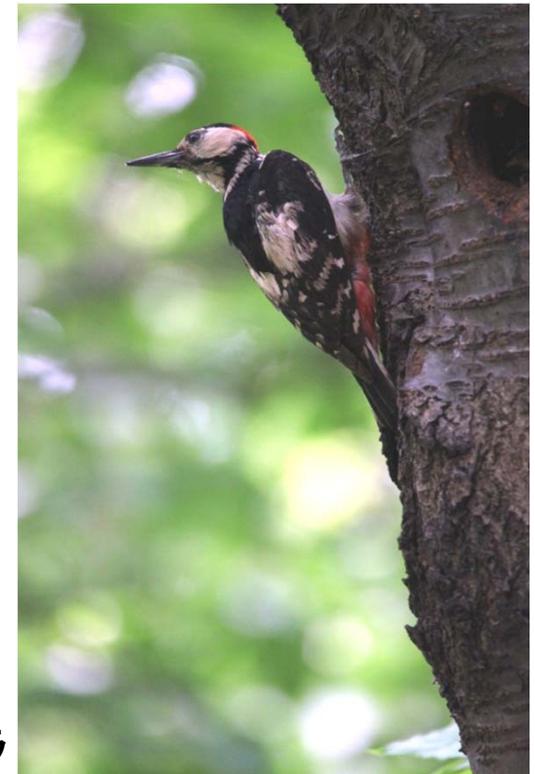
北海道大学大学院工学研究院 量子理工学部門

金子純一



内容

- MBAて何ですか?
- MBA特別コースについて
- 出願関係スケジュール等



北大工学部のアカゲラ

MBAて何ですか?

Master of Business Administration 経営管理修士(専門職)

米国において企業経営を科学的アプローチによって捉え、経営の近代化を進めるとの考え方のもとに、19世紀末に登場した高等教育コース。

- ・経営の基本を学ぶ
 - ⇒ 企業、政府組織、大学などどこでも応用可能な実践的知識・手法を学ぶ
- ・経営の失敗確率を減らす・・・成功を約束するわけに非ず
(当たり前だ。ぼそっ。)

北海道大学におけるMOT教育

- 2003年 北大・経済学部 浜田教授等
MOT実証型講義「北大起業家育成公開講座」
- 2006年 大学院共通科目、守内哲也教授等
「MOT特別講義」
- 2011年 大学院共通科目、鷺見芳彦教授等
「キャリアマネジメントセミナー」

大学院共通科目化後は半期15回の講義



「北大起業家育成公開講座」資料の表紙

平成23年5月23日改訂版
平成23年度大学院共通授業 (2単位)
キャリアマネジメントセミナー (MOT関連)
バイオ産業創成学

【開講場所】
4月11日(月) クラーク会館大講堂 (13:30~16:15) ..
4月18日(月) 以時 農学部4階大講堂 (14:45~16:15) ..

【開講日時】
4月11日~7月25日(月曜日・第4講目) ..
【受講申込締切日】
平成23年4月中

【日時・講義内容・講師】 ..

4/11	13:30~14:30	ガイダンス (鷺見 芳彦) ..
	14:45~16:15	1.基礎研究から新事業への道 (鷺見 芳彦) ..
4/18	14:45~16:15	2.イノベーションを起こす (鷺見 芳彦) ..
4/25	14:45~16:15	3.研究開発の戦略とマネジメント (鷺見 芳彦) ..
5/9	14:45~16:15	4.マーケティング (鷺見 芳彦) ..
5/16	14:45~16:15	5.ビジネスプラン構築 (松田 一敬) ..
5/23	14:45~16:15	6.これからの競争戦略 (矢作 恒雄) ..
5/30	14:45~16:15	7.プロジェクト・マネジメントの基礎 (中村 仁之輔) ..
6/6	14:45~16:15	8.商品創造 (田村 新吾) ..
6/13	14:45~16:15	9.知的財産 1・特許の基礎 (一入 肇夫) ..
6/20	14:45~16:15	10.知的財産 2・特許の活用・実例 (樋口 匡樹) ..
6/27	14:45~16:15	11.大学発ベンチャー (荒俣 恒久・高本 大作) ..
7/4	14:45~16:15	12.新事業の創出・1.博士活用 (丸 幸弘) ..
7/11	14:45~16:15	13.新事業の創出・2.CO2資源化 (今泉 厚) ..
	16:30~18:00	14.新事業の創出・3.新しいことやろうよ!食品と医薬品の間で (橋本 正) ..
7/25	14:45~16:15	15.リーダーシップ、まとめ (鷺見 芳彦) ..

責任教員: 人材育成本部 Ho P-Station 鷺見芳彦 E-mail: y.sumi@synfoster.hokudai.ac.jp *電話: 011-706-2271 (内線・2271) ..

キャリアマネジメントセミナーの内容

小樽商科大学 ビジネススクール

正式名称: 小樽商科大学大学院

アントレプレナーシップ専攻

【アントレプレナーシップ専攻の教育目的】(小樽商科大学のホームページより)
「アントレプレナーシップ」とは、企業家精神を意味しています。現在の日本経済は、「企業の新規事業が成功しない」「ベンチャー企業が少ない」「組織が硬直化している」といった問題点を抱えています。まさにアントレプレナーシップが不足している状態です。この傾向は、北海道経済において、より顕著に現れています。こうした状況を打開するために、本専攻では、企業内において新規事業開発を担う人材、ベンチャーを起業し、成長発展戦略を立案・実行できる人材、企業や自治体において組織改革を実施できる人材を養成します。

具体的には、経営管理に関する最新の知識に基づき、ビジネスプラン(事業計画書)を作成できる能力、企業内の問題を発見し、解決策を立案できる能力を高めることが、本専攻の狙いです。



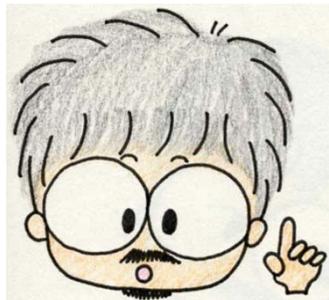
商大くん (満100歳)



MBA特別コースの概要と設置の狙い

北大大学院・工学院、情報科学研究科、総合化学院の博士課程在学者に対して、北大在学中の博士課程2年次4月から小樽商科大学大学院・MBAコースの1年次の科目を1年半かけて受講させる。北大での博士号取得後、小樽商科大学MBAコース2年次入学し修了要件の43単位を取得することで、MBA(経営管理修士(専門職))を与える。

このプログラムにより製品開発などを行う際に必要とされる専門性、出口志向、マネジメント能力、マーケティング能力を兼ね備え、将来組織の背骨となり国際的に戦うための基盤を持った「人財」を育成し企業、研究所等に供給することを狙う。



定員： 3大学院から3名程度/年

毎年11～12月に選抜を予定

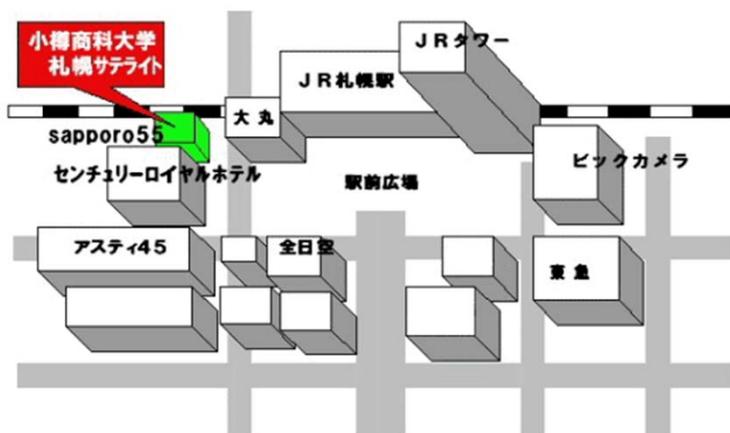
小樽商科大学ビジネススクールのキャンパス



平日: 18:30~21:40
場所: 小樽商大サテライト
(札幌駅から徒歩1分)



土曜日: 10:30~17:00
場所: 小樽商大本校
(小樽駅から徒歩20分)



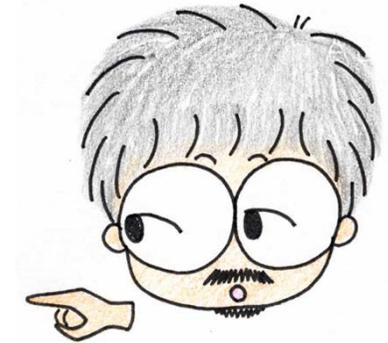
予習が間に合わなかった時は、教科書を読みながら北大構内を歩きました...まるで二宮金次郎(笑)



小樽商科大学ビジネススクールのカリキュラム

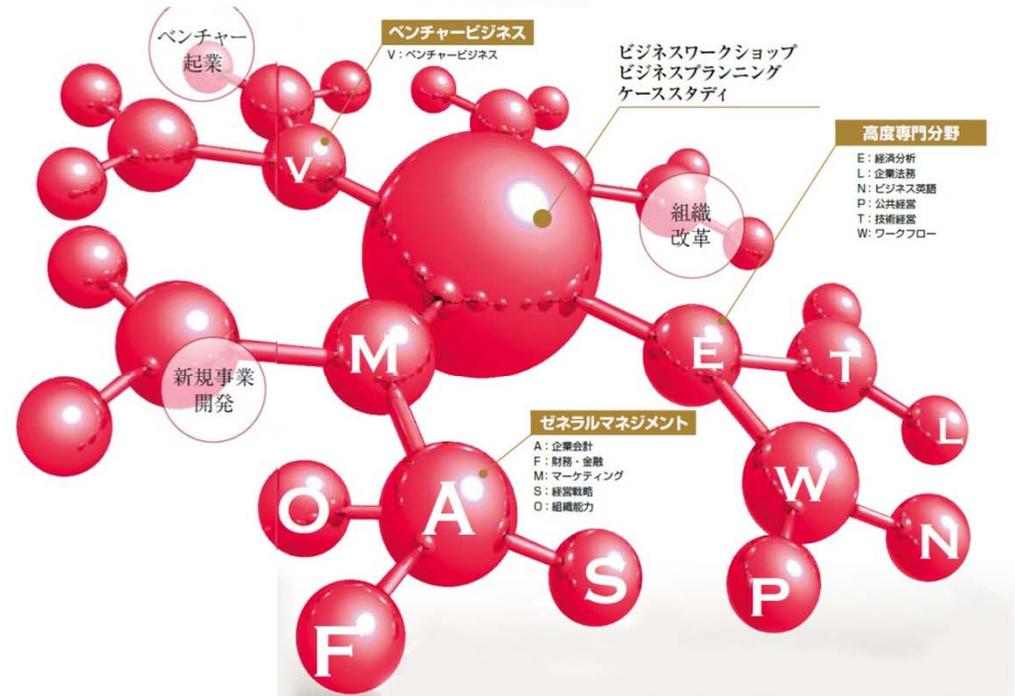
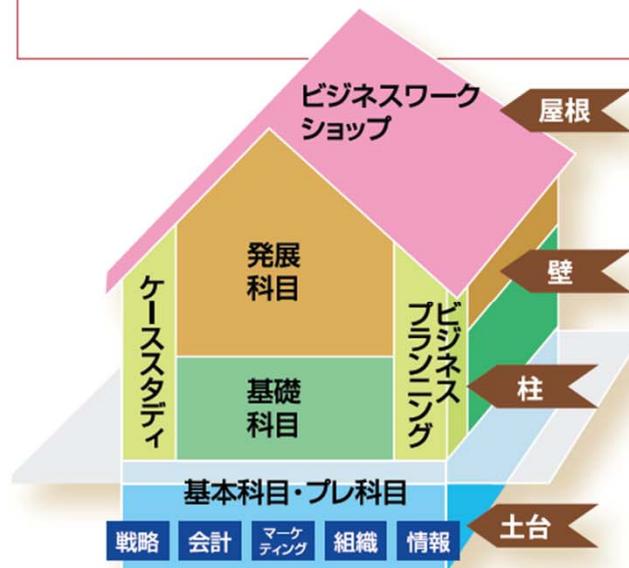
経営戦略 (S)	企業会計 (A)	財務・金融 (F)	マーケティング (M)	組織能力 (O)	ベンチャービジネス (V)
マネジメントと戦略	(プレ) 企業簿記の基礎	(プレ) 企業簿記の基礎	マネジメントと戦略	組織行動のマネジメント	アントレプレナーの系譜とリーダーシップ
経営戦略とイノベーション	企業会計の基礎	企業会計の基礎	マーケティングマネジメント	(プレ) PCリテラシー	ベンチャー企業
ビジネスプランニングの技法	予算管理と業績評価	(プレ) 経営分析の基礎	顧客志向経営	情報活用とビジネスライティング	テクノロジービジネス創造
環境経営戦略	(プレ) 経営分析の基礎	戦略的ファイナンス	マーケティングの技法	アントレプレナーの系譜とリーダーシップ	会社設立とファイナンス
国際経営	戦略的ファイナンス	ビジネスエコノミクス		経営戦略とイノベーション	北海道経済と地域戦略
	企業財務と税務戦略	金融システムのアーキテクチャー		顧客志向経営	ベンチャーファイナンス(特殊講義開講の場合)
	IR戦略	会社設立とファイナンス		組織的意思決定	

技術経営 (T)	企業法務 (L)	経済分析 (E)	公共経営 (P)	ワークフロー (W)	ビジネス英語 (N)
経営戦略とイノベーション	ビジネス法務の基礎	統計分析の基本	マネジメントと戦略	マネジメントと戦略	初級ビジネス英語
ビジネスプロセス構築	国際取引の法務戦略	ビジネスエコノミクス	組織行動のマネジメント	ビジネスプロセス構築	中級ビジネス英語
技術と事業革新	会社設立とファイナンス	将来予測の技術	パブリックマネジメント	生産管理	
知的財産の評価と活用戦略	知的財産の評価と活用戦略	北海道経済と地域戦略	北海道経済と地域戦略		



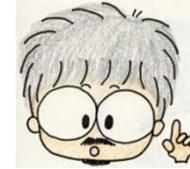
取ってないのが6コマあります。

カリキュラムの基本設計を家にたとえると



小樽商科大学ビジネススクールの特長

極めて実践的な教育プログラム・・・修了生としての実感。



具体例

- ①財務分析等によるケース分析と戦略的代替案の提案
- ②戦略的代替案に基づくビジネスプランの策定
- ③ディスカウント・キャッシュフロー法による企業価値の計算



北海道大学 理工系大学院 博士課程学生のためのMBA特別コース



学籍	北海道大学大学院					小樽商科大学大学院	
	博士課程1年	博士課程2年 (科目等履修生)		博士課程3年 (科目等履修生)		MBA2年	
	前期・後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
協定大学院 (北大 工学 院・情報科 学・総合化学 院)	専門科目:10 単位(「特別 研究」2単位 を含む)	研究中心 (インターン シップ)	研究中心	研究中心	博士論文 Ph.D取得		
MBA特別 プログラム	12月選抜 1月MBAプロ グラム合格 者決定	<ENT単位> 基本:8単位	<ENT単位> 基礎:2単位 BP I:2単位 CS I:2単位	<ENT単位> 基本:2単位 基礎:4単位	<ENT単位> 原則受講無 し	発展:8単位* BP II:2単位 CS II:2単位	基礎:8単位* BWS I: 2単位 BWSII:1単位

BP:ビジネスプランニング、CS:ケーススタディー、BWS:ビジネスワークショップ

↑ ビジネススクール
はここが大変。

- ・協定に基づき科目等履修生として履修し、単位修得した指定科目の単位(最大20単位)については、MBA特別コースの修了要件として認定される。
- ・選抜時点で査読付き論文一本出版済みもしくはIn Pressであることが望ましい。
- ・メーカー等でのインターンシップはDC1もしくはDC2の夏に行う事が望ましい。
- ・就職に関しては北大も支援

小樽商科大学 アントレプレナーシップ専攻 教育課程表

平成19年度以降入学生用

区 分	開講科目		1 年前期		1 年後期		進級 単位	2 年前期		2 年後期		修了 単位
	科目数	単位	科 目 名	単 位	科 目 名	単 位		科 目 名	単 位	科 目 名	単 位	
ビジネスワークショップ	2	3								ビジネスワークショップⅠ (必修) 2 ビジネスワークショップⅡ (必修) 1	3	
実践科目	4	8			ビジネスプランニングⅠ (必修) 2 ケーススタディⅠ (必修) 2	4	4	ビジネスプランニングⅡ (必修) 2 ケーススタディⅡ (必修) 2			8	
発展科目 (エレクトティブ)	20	40	ビジネスプロセス構築 2					国際取引の法務戦略 2 金融システムのアーキテクチャー 2 テクノロジービジネス創造 2 技術と事業革新 2 マーケティングの技法 2 生産管理 2 組織的意思決定 2 北海道経済と地域戦略 2 知的財産の評価と活用戦略 2 特殊講義Ⅰ 2 特殊講義Ⅱ 2	企業財務と税務戦略 2 会社設立とファイナンス 2 IR戦略 2 将来予測の技術 2 環境経営戦略 2 国際経営 2 中級ビジネス英語 2 特殊講義Ⅲ 2		8	
基礎科目 (コア)	12	24	アントレプレナーの系譜とリーダーシップ 2 統計分析の基本 2		予算管理と業績評価 2 ベンチャー企業 2 初級ビジネス英語 2 戦略的ファイナンス 2 ビジネス法務の基礎 2 経営戦略とイノベーション 2 顧客志向経営 2 パブリックマネジメント 2 ビジネスプランニングの技法 2 ビジネスエコノミクス 2	6					14	
基本科目 (ベーシック)	5	10	マネジメントと戦略 (必修) 2 企業会計の基礎 (必修) 2 組織行動のマネジメント (必修) 2 マーケティングマネジメント (必修) 2 情報活用とビジネスライティング (必修) 2				8				10	
合 計	43	85		16		24	18		26		19	43
備 考	<p>1. 履修登録科目の上限 (キャップ制) アントレプレナーシップ専攻は、学生が1年に登録できる単位を30単位とする。</p> <p>2. 進級に必要な要件 2年次に進級するためには、1年次修了時までに、次の区分から合計18単位を修得しなければならない。 (1) 基本科目 (ベーシック) から8単位、(2) 基礎科目 (コア) から6単位、(3) 実践科目から4単位。</p>											



この部分を北大博士課程
2年次、3年次で履修

他大学の類似プログラムとの比較

東京工業大学大学院 イノベーションマネジメント学科
デュアルディグリープログラム(在学人数:6名(H22/9))*

履修モデル(1) 3年間で平均的に履修し修了を目指す場合

学年		A.技術経営戦略科目群	B.知的財産科目群 C.ファイナンス・情報科目群	D.演習・実験・実習	単位
1	前期	技術経営戦略第一 (2) イノベーション論 (2)		技術経営講究第一 (1)	5
	後期	R&D戦略 (2)	コーポレートファイナンス (2)	技術経営講究第二 (1)	5
2	前期	技術と産官学連携 (2)	IPマネジメント (2)	技術経営講究第三 (1)	5
	後期	企業実践セミナー (2)		技術経営講究第四 (1)	3
3	前期	技術マーケティング (2)			2
	後期			プロジェクトレポート作成	
計		12	4	4	20
技術科目を中心に博士専攻の修士時での既習科目 15単位を認定 技術経営インターンシップⅢ (6)					21
合計					41

修士課程時の履修科目の15単位を振り替えて負荷を軽減。
企業におけるインターンシップが必修。

* 社会人:58, 一般学生:29, デュアルディグリー:6, (留学生内数:13)

企業はMBA特別コース修了生に期待している。

企業(日立化成、東レ、住友化学、スリーボンド、村田製作所、旭化成)の技術開発担当者、人事担当者に対してヒアリング調査。

- ・ 全社から本MBA特別コースの修了生を積極的に採用したいとの回答を得る
- ・ 実務経験の無さを補う方法としてインターンシップを活用すべき
- ・ 企業との包括連携に基づき、インターンシップ受け入れの他、小樽商科大学在学時の授業料補填なども行うべき

との御意見を頂く。



MBA特別コースの長所

- 就業後に専門性を高める必要のある若い博士号取得者にMBAを与えられる・・・二つの能力を無理なく身に着ける事が可能。
 - × 就職直後は生き残りのため研究業績を上げることに必死。
 - × 勤務地が都会でなければビジネススクールは無い。
- 米国であれば2000万円程度かかる学費が60万円程度で済む
(小樽商科大学への入学金は免除、1年分の学費のみでO.K.)
・・・ こんなお得なプランは普通ありません。
- 修士取得後、就職を選択していた優秀な学生に新しいキャリアプランを提供可能
- 博士課程在学中に無理をせず、お茶も濁さない現実的なプラン。
結果の出せない「なんちゃってMBA」を社会は必要としていない。
- 企業側からは、博士取得者の専門性のリスクを緩和させる良い手段

MBA特別コースの短所

- 就業年齢が博士号取得後1年延びる・・・普通にやると28歳。
 - 学振研究員等をやる学生にとっては就職準備期間にもなるので使えるとの意見もあった。
- 就業経験の無い学生にビジネススクールで学ばせても効果が少ないのでは? 頭でっかちはいらん。
 - 北大在学時のインターンシップの活用が重要。企業との包括連携をベースにインターンシップの受け入れを計画中。